

木・土・竹 自然素材を活用した

木造軸組住宅の提案とその利用

プログラム

〔第Ⅰ部 木造エコ住宅の完成式と住宅の構造・機能説明〕

進行係：吉村 剛 (RISH)

場 所：木造エコ住宅

13:00-13:10 開会の挨拶 川井秀一 (RISH 所長)

13:10-13:30 来賓祝辞 西本孝一 京都大学名誉教授  
有馬孝禮 宮崎県木材利用技術センター長

13:30-14:30 序幕式の後、住宅の視察・機能紹介：  
RISH 担当者全員

〔第Ⅱ部 講演会・検討会〕

場 所：木質ホール3F

司 会：森 拓郎 (RISH)

14:40-15:20 “自然素材活用型木造軸組住宅の  
コンセプトと完成までの総括的報告”  
小松幸平 (RISH)

15:20-16:00 “自然素材活用型木造軸組住宅の  
構築システムとその特徴”  
片岡靖夫 (中部大学建築学科教授)

16:00-16:20 休憩

16:20-16:50 “自然素材活用型木造軸組み住宅の建設を  
請け負ってみて”  
寺島将智 (寺島建設社長)

16:50-17:50 “国産材、木造住宅を考える”  
有馬孝禮 (宮崎県木材利用技術センター長)

17:50-18:00 閉会の辞 今村祐嗣 (RISH センター長)

シンポジウム終了後木造エコ住宅において、  
希望者のみで第Ⅲ部「情報交換会」を行います  
(会費 2,000 円程度)

平成18年11月2日 (木) 13:00-18:00

京都大学 生存圏研究所

京都府宇治市五ヶ庄  
(JR奈良線・京阪電鉄 黄檗駅下車 徒歩8分)

木質ホール3階セミナー室 及び 木造エコ住宅